

11月26日（木）の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月26日（木）11時00分

発表項目 (行事名)	令和2年度水産林務部関係北海道社会貢献賞及び北海道産業貢献賞受賞者の決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
概要			令和2年度水産林務部関係北海道社会貢献賞及び北海道産業貢献賞の受賞者が決定したので、お知らせします。 記 1 表彰概要 別紙のとおり 2 受賞者 (1) 北海道社会貢献賞 41名 (2) 北海道産業貢献賞 23名 ※ 内訳は別紙を参照願います 3 その他 ・表彰式は12月15日に札幌市内において開催する予定でしたが、中止となりました。 ・表彰状の伝達方法は、今後関係者と調整し決定することとしています。
参考			

報道（取材）に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	水産記者クラブ、林政記者クラブ、建設記者クラブ	

担当 (連絡先)	水産林務部総務課 TEL ダイヤルイン 011-204-5454 (内線: 28-104)	課長補佐（管理） 渡邊訓男
-------------	--	---------------

○令和2年度 北海道社会貢献賞

<水産業関係功労者>

・海難救助功労者

対 象	表 彰 の 基 準	本年度受賞者
永年勤続救難所員	所員として30年以上勤続し、その功績が他の模範と認められるもの。	34名
功績が顕著な者	海難の未然防止や海難救助事業等に尽力し、その功績が顕著なもの。	1名

・漁船事故防止功労者

対 象	表 彰 の 基 準	本年度受賞者
漁船保険組合、漁業協同組合等の役職員	漁船保険組合、漁業協同組合の役職員で、おおむね10年以上その職にあり漁船の事故防止に尽力し、功績が顕著なもの。	1名

<林業関係功労者>

・森を守り緑に親しむ功労者

対 象	表 彰 の 基 準	本年度受賞者
個人、団体	長年にわたり緑化の推進・指導、森林の環境教育及び森林の保全などに尽力し、若しくは貢献しその功績が極めて顕著であり他の模範となるもの。	1名 4団体

○令和2年度 北海道産業貢献賞

<水産業関係功労者>

・水産団体等功労者

対 象	表 彰 の 基 準	本年度受賞者
優良水産業協同組合等功労者 (役員及び職員)	組合等の役員として忠実に義務を履行し、組合等の本来の事業運営の向上に貢献し、その功績がきわめて顕著なもの。組合等の業務に精通し、組合等の運営に貢献している職員。	9名
水産業等功労者	(個人) 長年にわたり水産業事業に尽力し、若しくは貢献し、又は永年職務に精進され、その功績が極めて顕著であって、かつ他の模範となるもの。	3名
海区漁業調整委員等功労者	長年にわたり海区漁業調整委員会、内水面漁場管理委員会又は海面利用協議会の委員として在職し、その功績が顕著なもの。	1名

<林業関係功労者>

・森林づくり功労者

対 象	表 彰 の 基 準	本年度受賞者
個人、団体	長年にわたり林業及び木材産業関係事業に尽力し、若しくは貢献し又は永年職務に精進され、その功績が極めて顕著であり、他の模範となるもの。 新技術等の開発、利用の促進及び販路拡大などにより林業・木材産業の振興に多大な貢献のあったもの。	10名

○令和2年度 北海道社会貢献賞（水産業・林業関係功労者）

<水産業関係功労者>

海難救助功労者①		
余市町	川内 義彦	永年勤続
	加賀 満	永年勤続
	飯野 寿雄	永年勤続
	荒谷 敏勝	永年勤続
	小林 茂行	永年勤続
様似町	佐々木 時浩	永年勤続
浦河町	田中 勇二	永年勤続
	西川 慶一	永年勤続
	館 義則	永年勤続
えりも町	白石 智泰	永年勤続
	宇佐美 浅吉	永年勤続
	柿崎 博芳	永年勤続
	間取 壽人	永年勤続
	深見 正康	永年勤続
	菊地 壽	永年勤続
	山形 瞳	永年勤続
	中野 秀之	永年勤続
	鎌田 進	永年勤続
	東 敏克	永年勤続
	山岸 克也	永年勤続
	西澤 秀仁	永年勤続
羽幌町	木村 茂樹	永年勤続
	三浦 雅士	永年勤続
	佐藤 弘恭	永年勤続

<水産業関係功労者>

海難救助功労者②		
羽幌町	大友 梢彦	永年勤続
	三浦 順一	永年勤続
稚内市	飛鳥 均	永年勤続
	三谷 弘司	永年勤続
礼文町	根井 利明	永年勤続
	網走市	城戸 正博
湧別町	齊藤 昌之	永年勤続
	厚岸町	東海林 隆志
浜中町	橋本 修一	永年勤続
	三上 浅雄	永年勤続
岩見沢市	笹野 正	
漁船事故防止功労者		
七飯町	笹木 直幸	
合計 36名		

<林業関係功労者>

森を守り緑に親しむ功労者		
滝川市	滝川緑の少年団	
札幌市	生活協同組合コープさっぽろ	
苫小牧市	苫小牧漁業協同組合女性部	
函館市	齊藤 サダ	
興部町	興雄地区森林育成協同組合	
合計 4団体1個人		

○令和2年度 北海道産業貢献賞（水産業・林業関係功労者）

<水産業関係功労者>

優良水産業協同組合等功労者		
石狩市	丹野 雅彦	
	佐藤 久	
	上山 稔彦	
札幌市	柳川 延之	
余市町	篠谷 誠	
	原田 容穎	
長万部町	高野 勇一	
網走市	高橋 義昭	
別海町	安達 浩司	
水産業等功労者		
新ひだか町	外館 守	
えりも町	工藤 昌一	
増毛町	横内 新樹	
海区漁業調整委員等功労者		
伊達市	野呂 光義	
合計 13名		

<林業関係功労者>

森林づくり功労者		
岩見沢市	玉田 孝	
石狩市	惣万 剛三	
むかわ町	小坂 利政	
旭川市	三津橋 央	
稚内市	森谷 浩久	
美幌町	松本 勝美	
津別町	加賀谷 雅治	
浦幌町	大坂 昌人	
新得町	閑 孝和	
釧路市	笛寄 昌晴	
合計 10名		

令和2年度北海道社会貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
水産業関係功労者	海難救助功労者	余市町	かわうち 川内 義彦	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	63歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	余市町	かが 加賀 満	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	62歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	余市町	いの 飯野 寿雄	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	58歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	余市町	あや 荒谷 敏勝	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	57歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	余市町	こばやし 小林 茂行	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	62歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	様似町	ささき 佐々木 時浩	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	69歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	浦河町	たなか 田中 勇二	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	71歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	浦河町	にしかわ 西川 けいいち 庆一	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	69歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	浦河町	だて 鎌館 義則	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	70歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	じいし 白石 智泰	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	60歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	うきみ 宇佐美 浅吉	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	72歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	かきざき 柿崎 博芳	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	63歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	まどり 間取 寿人	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	61歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	ふかみ 深見 正康	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	59歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	きくら 菊地 ひさし 潤	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	64歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	やまがた 山形 ほく 瞳	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	54歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	なかの 中野 ひでゆき 秀之	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	52歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	かまた 鎌田 すけむ 進	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	63歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	あずま 東 とし�かつ 敏克	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	59歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	やまと 山岸 かつや 克也	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	58歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	にしづわ 西澤 ひでひと 秀仁	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	58歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	えりも町	きむら 木村 しげ樹 茂樹	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	55歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	羽幌町	みうら 三浦 まさし 雅士	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	65歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	羽幌町	さとう 佐藤 ひろやす 弘恭	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	60歳

令和2年度北海道社会貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
水産業関係功労者	海難救助功労者	羽幌町	おおほら 大友 梢彦	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	62歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	羽幌町	みうら 三浦 順一	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	60歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	稚内市	あすか 飛鳥 均	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	55歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	礼文町	きたに 三谷 弘司	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	59歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	礼文町	ねい 根井 利明	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	68歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	網走市	きど 城戸 正博	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	71歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	湧別町	きいとう 齊藤 冒之	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	52歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	厚岸町	しうじ 東海林 隆志	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	54歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	浜中町	はしもと 橋本 修一	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	70歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	浜中町	みかみ 三上 浅雄	勤続30年以上の長期にわたり、救助活動に従事された功績は他所員の模範であります。	66歳
水産業関係功労者	海難救助功労者	岩見沢市	いわみの 笠野 正	昭和51年10月に旧北海道漁船海難防止センターに勤務以来、事業部・総務部各部長、参事、専務を歴任し、海難防止パレードや海難防止講習などのほか人命救助研修や海難救助訓練大会など救助・救命技術の普及・向上に長年にわたり尽力されました。 また、水難救済会北海道支部の独立化に伴う北海道漁船海難防止センターとの統合や公益法人化の推進など、北海道海難防止・水難救済センターの基盤づくりと長年にわたる全道各地での海難防止活動の実績は、北海道における海難未然防止運動及び水難救助事業の推進に大きく貢献されました。 さらには、胆振東部日高海域漁業操業安全基金協会や石狩湾漁業操業安全基金協会各評議委員を歴任するなど道内各地区的漁協、漁業者はもとより、海上保安部署等からの信頼も厚く、北海道海難防止・水難救済センターの発展と北海道における漁船海難の未然防止、水難救済体制の構築への功績は多大であり、他の模範となるものであります。	69歳
水産業関係功労者	漁船事故防止功労者	七飯町	しづま 笠木 直幸	平成元年6月に道南漁船保険組合に入組以来、引受部長、損害調査部長を歴任し、平成29年4月から日本漁船保険組合道南支所の審査部長に就任し、担当職務の豊富な知識と経験を生かし、漁船の事故防止活動と漁船保険制度の啓発普及に積極的に取り組まれています。 また、漁業者に対するこれら事故防止活動等の取組みに対し、漁業者をはじめ関係者から厚い信頼を得ています。 さらに、事故防止対策委員会の事務局を兼任し、事故率の縮減に理解を求めるとともに、浜まわりや事故防止講習会において、事故の防止に向けた弛まぬ努力を続けており、事故件数の大幅な減少に繋げています。 これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところであります。	51歳

令和2年度北海道社会貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	滝川市	滝川緑の少年団 たきかわみどり しょうわ んだん ぐん	<p>滝川緑の少年団は、緑に親しみ、緑を愛し、これを育てつつ健全な心身を養い、互いに力を合わせて社会のために役立つ自主的な活動をすることを目的として、平成3年に設立されました。</p> <p>当少年団は、設立当初から緑の募金活動に取り組み、市民に対する緑化思想の普及に貢献しています。</p> <p>また、美唄市の道総研林業試験場で開催される「夏休みグリーンフェスティバル」に毎年参加し、空知管内の他の緑の少年団と積極的に交流を行うなど、空知地域の緑の少年団活動にも貢献しています。</p> <p>さらに、平成14年からは、市内の「石狩川ルネッサンスの森」で地元の団体とともに植樹などの森づくりを行うほか、平成18年に地元の丸加高原で開催された「第57回北海道植樹祭」では、率先して植樹活動に携わるとともに「緑の大会宣言」を担うなど、植樹祭の成功に大きな役割を果たしました。</p> <p>令和元年には、「第44回全国育樹祭」の気運醸成の一環として、野幌森林公園でのアカエゾマツの育樹作業に着手するなど、団員は自然を守る意識を高く保っています。</p> <p>これらの功績は極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	平成3年5月設立
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	札幌市	せいかづきようどうみらい 生活協同組合 コーブさっぽろ こーぶさっぽろ	<p>生活協同組合コーブさっぽろは、消費者自らが消費者の利益を守る流通網をつくることを目的として、昭和40年に創立されました。</p> <p>当協同組合は、平成20年に本道で開催された洞爺湖サミット(第34回主要国首脳会議)を機に、店頭でのレジ袋辞退者一人につき0.5円を積み立て北海道の森づくりに活用する「コーブ未来の森づくり基金(あすもり)」を設立しました。以来、道内企業の協力も得ながら、道内で森づくりを進める団体の活動を支援するとともに、道内14の自治体と「森づくり協定」を結び、各地に設定した「コーブの森」では、組合員を中心とした植樹・育樹活動を継続して行っており、令和元年には植樹本数10万本を達成するなど、二酸化炭素の削減と地球温暖化防止をめざした森づくりを促進してきました。</p> <p>また、平成24年からは毎年、現地調査から計画・実行までを参加者自らが考えて行う「森づくりワークショップ」を北海道立道民の森内の植樹地「Fの森」で開催し、森づくり活動のリーダーや将来の森づくりを支える担い手の育成と環境・自然に対する意識の啓発に努めるなど、本道の森づくりに大きく貢献しています。</p> <p>このほか、令和元年には「トドックエコストーションあすもり資料室」を開設し、森づくりに関する書籍の供覧や自然・環境への興味喚起につながる展示により、森づくりの知識を伝え未来につなぐ取組にも着手しています。</p> <p>これらの功績は極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	昭和40年7月創立
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	苫小牧市	とまこまい さとぎょくせう 苫小牧漁業協同組合女性部 うどくみおひじよせいぶ	<p>苫小牧漁業協同組合女性部は、部員相互が協同意義の高揚に努めるとともに、漁村女性としての教養を高め、漁家経済の安定と漁村生活の向上を図り、豊かな住みよい漁村社会を建設することを目的として、昭和33年に設立されました。</p> <p>当女性部は、昭和63年の創立30周年を機に、「お魚殖やす植樹運動」に着手。平成7年からは、王子製紙株式会社苫小牧工場と共に、「森林を守り育てることが豊かな海につながる」という考え方の基に植樹祭を開催し、これまでアカエゾマツやミズナラを中心に約3万本以上の植樹を行っており、地域の森林づくりに大きく貢献しています。</p> <p>また、植樹祭に開催にあたっては、製紙工場や漁協関係者のみならず、生活協同組合や地元商店街を中心に地域住民等とも連携して取り組むなど、地域の協働による森林づくりのための緑化思想の普及やネットワークの構築にもつながっています。</p> <p>このほか、漁港周辺の清掃や公園の花植えに取り組まれ、地域の美化活動を積極的に行っています。</p> <p>これらの功績は極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	昭和33年5月設立

令和2年度北海道社会貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	函館市	齊藤 サダ さいとう 齊藤 サダ	<p>齊藤サダ氏は、平成18年から、自身が理事を務めるNPO法人「北海道に森を創る会」において、森林トラスト運動による北海道の森づくりに取り組み、会の活動の場の一つである「未来の森（函館）」では、地域の幼稚園や森づくり団体とともに、毎年、春には植樹を、秋には育樹を行うなど、地域の森を育て、緑に親しむ活動に尽力しています。</p> <p>また、平成23年に渡島総合振興局東部森林室の事業である「森への誘い講座」を受講した翌年には、自身と同じ講座に参加していた受講生、第12期生とともに、団体「めいぶる俱楽部」の活動を開始。毎年、数多くの活動の企画・運営に積極的に取り組み、登山をはじめ、函館山の清掃活動など、地域における自然や森へのふれあいの輪を広げてきました。</p> <p>さらには、「緑の募金」運動にも積極的に協力し、公益社団法人北海道森と緑の会の「緑の募金運営協議会委員」を務めるなど、緑化思想の普及啓発に大きく貢献しています。</p> <p>これらの功績は極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	74歳
林業関係功労者	森を守り緑に親しむ功労者	興部町	こうぶうちくしんりんいきせ 興部地区森林 いきょうどうりんいき 育成協同組合	<p>興部地区森林育成協同組合は、林業事業体5社で構成され、オホーツク西部流域の豊かな森林を背景に、森林資源の育成と木材の有効利用を目指し、共同事業による経営基盤の安定化と地域経済に寄与することを目的に、平成14年に設立されました。</p> <p>当組合では、設立当初から、地元で開催される住民を対象とした植樹祭を準備作業から一貫して支援するなど、地域の森林づくり活動に携わってきました。</p> <p>平成20年には、地域の豊かな森林を守り育て、次世代を担う子供たちが森林と触れあう場を提供するため、道有林内の「みらいの森」や「悠久の森」の育成整備を担うことを目的に、オホーツク総合振興局と「森の匠の森林づくり活動」に関する協定を締結し、「みらいの森」では、西部森林室と共に、地元住民や小学生等を対象とした植樹活動を企画、運営をするほか、枝払いや除伐等を実施するなど、地域の森をフィールドとした森林づくり活動を継続して行っています。</p> <p>また、地域住民や児童生徒等による森林づくり活動を支援する「育む会」では、会長を務め、主体的に活動を支援するなど、地域に根差した活動は、地域関係者からも高い評価を得ています。</p> <p>これらの功績は極めて顕著で高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	平成14年 2月設立

令和2年度北海道産業貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市(区)町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	石狩市	たんの 丹野 雅彦	<p>平成元年に漁業に従事して以来、平成19年石狩湾漁業協同組合代表監事を歴任、平成26年には代表理事組合長に就任し、長年にわたり組合員の生活向上や漁協経営基盤の強化に尽力されました。</p> <p>特に、漁協合併後の組合運営において各地区の持つ特色を生かしつつ、健全な組合経営及び漁業の安定と発展に尽力されました。</p> <p>また、石狩後志海区漁業調整委員会の委員を務めるなど、石狩管内はもとより、広域的な漁業の安定と発展に貢献されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	59歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	石狩市	さとう 佐藤 久	<p>昭和38年に漁業に従事して以来、平成16年石狩湾漁業協同組合の理事に就任、平成25年には豊富な経験と卓越した指導力から副組合長理事に就任し、代表理事組合長を的確に補佐し、長年にわたり組合員の生活向上や漁協経営基盤の強化に尽力されました。</p> <p>特に、基幹漁業である秋さけ定置漁業の部会長を長年務め、優れた行動力と統率力で品質向上などに取り組み、漁協経営の安定と発展に大きく貢献されました。</p> <p>また、北海道定置協会の理事として本道定置漁業の発展に寄与するとともに、石狩管内の定置漁業の安定化に尽力されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	72歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	石狩市	かみやま 上山 稔彦	<p>昭和42年に漁業に従事して以来、平成16年石狩湾漁業協同組合の理事に就任、平成25年には豊富な経験と卓越した指導力から副組合長理事に就任し、代表理事組合長を的確に補佐し、長年にわたり組合員の生活向上や漁協経営基盤の強化に尽力されました。</p> <p>特に、平成元年から平成29年までの長きにわたり漁業士として、水産教室などイベントにおいて、子供から大人まで幅広い層に魚食の普及や水産業への理解を深める活動に尽力され、地元特産のニシンをはじめとした水産物の消費拡大に貢献されました。</p> <p>また、石狩後志海区漁業調整委員会の委員を務めるなど、石狩管内はもとより広域的な漁業の安定と発展に貢献されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	69歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	札幌市	やながわ 柳川 のぶゆき 延之	<p>平成9年に北海道機船漁業協同組合連合会に奉職して以来、平成21年に常務理事を歴任、平成24年代表理事専務に就任し、長年にわたり本道沖合底びき網漁業経営の維持発展のため連合会運営の向上に尽力されました。</p> <p>特に、漁業構造改革に関する業務においては、漁業構造改革総合推進事業を活用したプロジェクト改革計画を策定し、収益性改善のための実証事業に取組み漁業構造改革の推進に尽力されました。</p> <p>また、資源管理に関する業務においては、平成24年に北海道連合海区漁業調整委員会の委員に就任、平成29年に水産政策審議会資源管理分科会の特別委員として、水産政策の改革に伴う新たな資源管理システムの構築に当たるなど、卓越した指導力、実行力を十分に発揮され、業界の実情を踏まえた更なる資源管理の推進に貢献されています。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	67歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	余市町	しのや 篠谷 まこと 誠	<p>昭和43年に漁業に従事して以来、平成17年に余市郡漁業協同組合理事、平成23年には、卓越した指導力と優れた判断力から代表理事組合長に就任し、長年にわたり組合員の生活向上や漁協経営基盤の強化に尽力されました。</p> <p>特に、つくり育てる漁業として、ホタテ・カキ・ムール貝などの試験養殖事業を積極的に推進し、養殖事業の確立を目指し、将来、漁業者の経営安定による収入の増大及び組織運営の基盤を築き上げるために、日々尽力されております。</p> <p>また、北海道漁業共済組合理事、日本海さけ・ます増殖事業協会監事、日本漁船保険組合小樽支所運営委員長、小樽地区漁業協同組合長会副会長などの要職を務め、小樽管内はもとより、本道水産業の振興、発展に大きく貢献されています。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	68歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	余市町	はらだ 原田 容穂	<p>昭和57年に余市郡漁業協同組合に奉職して以来、指導部長、平成20年に参事を歴任し、平成23年には、豊富な経験と卓越した指導力が認められ専務理事に就任し、長年にわたり漁協経営基盤の強化や効率的な事業運営に尽力されました。</p> <p>特に、自まぐるしく変わる国内の漁業情勢の中にあって、組合員の経営安定を基本とした金融指導に努め、健全で効率的な漁業経営を進めるとともに経営意識の高揚を図るなど、浜と誠実に向き合う姿勢は高く評価されています。</p> <p>また、小樽地区専務参事会の副会長を務めるなど、組合のみならず小樽地区の中心的な存在として、手腕を発揮しております。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	64歳

令和2年度北海道産業貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市(区)町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	長万部町	たかの 高野 ゆう一	<p>昭和43年に漁業に従事して以来、昭和63年には長万部漁業協同組合理事、平成21年には卓越した指導力と優れた判断力から代表理事組合長へ就任し、組合員の生活向上や漁協経営基盤の強化に尽力されました。</p> <p>特に、基幹漁業であるホタテ貝養殖において、その行動力と統率力で漁業者の先頭に立ち、生産の向上、EU向けホタテ貝の輸出等による漁家経営の向上、養殖機器整備の推進を図る等円滑な生産体制の確立に寄与されました。</p> <p>また、渡島海区漁業調整委員会委員や北海道漁業共済組合理事等を歴任し、渡島管内はもとより、本道水産業の発展に大きく貢献されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	68歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	網走市	たかはし 高橋 義昭	<p>昭和49年に網走漁業協同組合に奉職して以来、信用部貯金課長、市場部長、参事を歴任し、平成24年に網走漁業協同組合専務理事に就任し、常に自己を厳しく律した姿勢で業務に精励し、長年にわたり漁家経営の安定向上と組合業務の効率的な事業運営に尽力されました。</p> <p>特に、職員時代は、公正な漁業権の承認と行使の徹底化による漁業秩序の確立を図ることに全力を傾け、事務処理の合理化のための電算機の活用を強力に推進されました。</p> <p>また、信用部門においては、一部沿岸漁業の低迷により、長年にわたって延滞化していた債権を冷静な判断力と卓越した指導力によって漁家経営の細部にわたるきめ細かな分析と指導を重ねながら、対象となった組合員全員の経営の適正化を達成するなど、組合経営基盤の強化に尽力されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	65歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (優良水産業協同組合等功労者)	別海町	あだち 安達 浩司	<p>昭和54年に野付漁業協同組合に奉職して以来、指導部長、資源管理部長を歴任、平成27年に豊富な経験と卓越した指導力が認められ参事を就任し、長年にわたり組合業務に誠実に携わり、漁協経営の基盤強化、各種漁業の発展に尽力されました。</p> <p>特に、平成26年には、指導・資源管理部長として、基幹漁業であるホタテ漁業の所得見直しのため、外海天然ホタテ貝桁網漁業において、共同経営体を拡充し、さらに外海ウニ漁場でのホタテ貝桁網漁業においても、平成27年から準振興会方式を導入することにより、漁業所得均衡の実現に貢献されました。</p> <p>また、これまで組合員のための組合づくりを目標として、組合員が自ら資源を守り、つくり、育てる資源管理型漁業の更なる飛躍を目指しながら、これまでの地域漁業の歴史を踏襲した共同漁業権漁業の管理に積極的に取り組みました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	60歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (水産業等功労者)	新ひだか町	そとだて 外館 守	<p>昭和60年より漁業に従事し、平成5年には青年部長に就任。優れた行動力を發揮し、自ら率先して漁港清掃に取り組むことにより、漁民生活の向上を図るとともに、ウニ部会会長として、水産技術普及指導所と密接に連携・協力し、資源量調査や採取決定の判断を行うなど、ウニ資源の管理に貢献されました。</p> <p>平成9年には日高管内青年漁業士、平成16年に日高管内指導漁業士に認定され、若い漁業者の育成・指導に積極的に取り組み、管内漁業者の模範となっております。</p> <p>また、平成21年に日高管内漁業士会副会長に就任され、漁業士活動を主導し、水産物の消費拡大・魚食普及を図るための「日高味覚フェア」のイベント運営や、大消費地である札幌市において地域水産物の直売会を開催し、対面販売を通じ「浜ならではの食べ方」を消費者へPRするなど、漁村地域の活性化や魚食普及活動に尽力されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	62歳

令和2年度北海道産業貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市(区)町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (水産業等功労者)	えりも町	くどう 工藤 昌一	<p>平成元年より漁業に従事し、平成12年に日高管内青年漁業士に認定されて以来、地域活動の若手リーダーとして、水産技術普及指導所が行う各種調査への積極的な連携・協力や若手漁業者へ指導・援助等に尽力されました。</p> <p>平成24年7月には、それまでの地域における取組が評価され、庶野実行組合役員に就任し、水産資源の状況や各種操業調整を行うなど、卓越した識見と豊富な経験からなる指導力を發揮され、漁民から厚い信頼を得ております。</p> <p>また長年、漁業士の各種大会や研修会へ積極的な参加のほか、全道の漁業士との交流・情報共有を通じ、管内の主要魚種であるコンブの生産工程について、省力化に係る他地区的取組を視察し、知識と技術を地域に普及するなど、他の漁業者の模範となっております。</p> <p>さらには、魚食普及活動の一環として、出前授業へ積極的に参加するとともに、学校給食への食材提供については、企画立案から原魚の一次加工処理まで一貫して携わるなど、食育と地産地消への取り組みに尽力されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	51歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (水産業等功労者)	増毛町	よしお 横内 新樹	<p>昭和49年に漁業に従事し、平成11年から増毛漁協の監事に就任、それまでの功績が認められ、周囲に推され、平成20年には代表監事に就任し、組合経営の適正化に尽力されました。</p> <p>また、平成19年からは増毛漁協の主要漁業であるホタテ養殖漁業の「増毛ホタテ養殖部会」の会長として、安全操業、他種漁業との漁場・操業調整などの諸課題の解決や部会員の指導、養殖稚貝の安定供給などホタテ養殖漁業の適正運営に貢献されました。</p> <p>平成23年には、増毛漁業協同組合マリンバンク推進委員長、事業推進委員会副会長並びに留萌地区マリンバンク推進委員会副会長に就任し、信用事業発展のため率先して全戸別訪問を行い、漁協の残高伸長に大きく貢献され、また、懸賞付定期貯金・サンセット俱乐部の商品をリニューアルするなど、貯蓄推進活動に尽力されました。</p> <p>さらに、平成28年からは留萌地区マリンバンク推進委員会会長として、管内各漁協のマリンバンク推進委員長からの信望も厚く、増毛漁協のみならず、留萌管内全体の信用事業発展に大いに寄与されました。</p> <p>これらの功績は高く評価されるものであり、他の模範とするところあります。</p>	78歳
水産業関係功労者	水産団体等功労者 (海区漁業調整委員等功労者)	伊達市	のぶ 野呂 光義	<p>平成21年6月から胆振海区漁業調整委員会の公選委員として就任し、併せて道南連合海区漁業調整委員会委員として就任して以来、今日に至るまで通算10年以上の長きにわたり委員として在籍し、海面の総合的な利用調整や資源づくりに寄与するほか、委員会指示によるマツカワ小型魚の保護をはじめ、管内のサクラマス資源を巡る漁業と遊漁との漁場の安定的な利用などの調和のある利用調整に尽力し、地域漁業の振興と発展に多大な貢献をされました。</p> <p>これらの功績は顕著であり、高く評価されるところであります。</p>	69歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	岩見沢市	たまだ 玉田 孝	<p>昭和41年から森林経営に従事し、岩見沢林務署で土木事業、父親の経営していた有限会社丸玉田産業（現玉田産業株式会社）入社後は造材事業やカラマツ製材事業、人工林の保育事業などを経験してきました。</p> <p>所有林約11haのほか、役員を務める玉田産業株式会社等の会社有林約200haにおいて、自ら路網の開設や維持管理、主伐後の確実な再造林に取り組みながら、カラマツ優良大径材生産、天然力を活用した複層林化や針広混交林化を促進し、災害に強く、より自然に近い山づくりなどを実践されてきました。</p> <p>また、平成21年には北海道指導林家の認定を受け、平成26年からは空知地区指導林家連絡協議会副会長などの要職に就く傍ら、市町村職員等を対象にした研修では、自ら実践してきた山づくりについて講師を務めるなど、指導的な役割も果たされています。</p> <p>さらには、地域からの信望も厚く10年にわたり森林組合の常務理事や副組合長を歴任されるなど、本道の林業の振興・発展に寄与された功績は誠に顕著であります。</p>	73歳

令和2年度北海道産業貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市(区)町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
林業関係功労者	森林づくり功労者	石狩市	そまん こうぞう 惣万 剛三	<p>昭和46年から会社勤務の傍ら、所有山林約45haの森林整備に積極的に取り組まれ、所有人工林では、カラマツ長伐期施業を実践する一方、主伐後には二酸化炭素固定能力の高いクリーンラーチを植栽するなど、資源の循環とともに環境にも配慮した森林経営を行ってこられました。</p> <p>この間、平成11年からは厚田村森林組合の理事に就任し、解散危機にあった森林組合の存続に向け尽力されました。</p> <p>平成21年からは石狩市森林組合の代表理事組合長を務められ、施業集約化や林業専用道の開設に着手するなど、森林組合の経営安定に尽力、黒字化に注力されました。</p> <p>また、平成29年に北海道指導林家の認定を受け、平成30年には、誠実で真摯な組合経営に努め、施業集約化にあたり自ら森林所有者との交渉に赴き、森林整備事業を実現するなどの功績により「石狩市産業経済功労章」を受賞するなど、本道の林業の振興・発展に寄与された功績は誠に顕著であります。</p>	77歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	むかわ町	こさか としまさ 小坂 利政	<p>昭和63年に鶴川町森林組合(現苫小牧広域森林組合)の監事に就任以来、現在まで通算20年の長きにわたり森林づくりに従事されてきました。</p> <p>平成23年からは、2市4町に跨る約1千人の組合員と加入森林面積約4万haを有する苫小牧広域森林組合の代表理事組合長として、組織体制の充実と経営基盤の強化、経営の安定化に努めるとともに、地域の課題である担い手対策においても自らが先頭に立ち、その育成・確保に取り組むなど地域林業の活性化に大きく貢献されました。</p> <p>また、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震後には、被災した工場施設の再建や原木確保に努めるとともに、被害を受けた多くの森林の早期復旧に向けて尽力されています。</p> <p>さらには、北海道森林組合連合会理事や胆振地区森林組合振興会会長などの要職を歴任し、業界の発展に指導的役割を果たすなど、本道の林業の発展に尽力された功績は誠に顕著であります。</p>	73歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	旭川市	みつはし ひさし 三津橋 央	<p>昭和55年三津橋産業株式会社に入社。製材、木材加工などの幅広い分野で活躍され、平成16年には代表取締役に就任、40年余の長きにわたり、一貫して林産業の振興に寄与されてこられました。</p> <p>この間、グループ会社の代表を兼任され、素材生産事業から針葉樹・広葉樹製材、木材チップの製造販売、家具用木取の生産事業、ブレカット事業など川上から川下にわたり連携した総合木材業として強固なバリューチェーンを構築し、木材業界全体の振興に尽力されています。</p> <p>また、地域の木材関連企業の特色をまとめ、木材の用途別に企業を案内するリーフレットの発行や、旭川地方木材協会主催の催事での高性能林業機械のデモンストレーションの実施など、業界関係者以外にも広く林業・木材産業への関心や理解を深めて頂くための啓発活動を継続的に行われています。</p> <p>さらには、旭川地方木材協会会长など林産団体の要職を歴任されるなど、これまで業界の指導的役割を果たされ、本道林産業の発展のため貢献された功績は誠に顕著であります。</p>	60歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	稚内市	もりや ひろひさ 森谷 浩久	<p>昭和61年に祖父から10haの山林を継承したのが林業経営の始まりで、平成3年には父親から森林を相続し、現在、128haを所有され、先代から学んだ施業技術等を継承しながら、地域に適した施業を実施されています。</p> <p>平成10年には、適正に管理されたカラマツ優良人工林が「林業技術伝承の森」に選定され、地域の森林所有者の模範林として各種研修会等に活用されるなど、森谷氏が実践する施業技術の継承・普及のほか、森林整備の推進にも貢献されています。</p> <p>こうした森林づくりに対する姿勢や人柄が認められ、平成21年には北海道指導林家に認定されています。</p> <p>また、林業・木材製造業労働災害防止協会北海道支部稚内分会で理事・分会長として長く務め、宗谷管内の林業労働災害防止に多大な貢献をされるなど、本道の林業・木材産業の振興・発展に貢献された功績は誠に顕著であります。</p>	60歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	美幌町	まつもと かつみ 松本 勝美	<p>昭和40年から農業に従事する傍ら、28歳で父親から山林を譲り受け、本格的に森林経営に携わりました。現在は約22haの森林を所有し、造林や間伐等の森林整備を行いながら、農林複合経営を実践し、経営の安定化を図られています。</p> <p>この間、昭和60年に美幌町森林組合の理事に就任、平成9年からは10年間の長きにわたり代表理事組合長を務められ、カラマツの需要拡大を図るため、集成材加工用のラミナ材を主とした製材工場を新たに稼働させたほか、FSC森林認証のグループ認証の取得に尽力されるなど、美幌地域の林業の活性化と地元材のブランド化に大きく貢献されてきました。</p> <p>また、平成24年には北海道指導林家に認定され、地域の林業振興に大きく貢献されるなど、本道の林業・木材産業の発展に寄与された功績は誠に顕著であります。</p>	74歳

令和2年度北海道産業貢献賞～水産林務部関係

区分	表彰の対象	市(区)町村名	ふりがな 氏名又は団体	事 績 の 概 要	備考
林業関係功労者	森林づくり功労者	津別町	かがや 加賀谷 雅治	<p>昭和48年に加賀谷木材株式会社に入社。製材・加工工場の運営に積極的に取り組まれ、平成7年には代表取締役社長に就任、47年余の長きにわたり、一貫して林産業の経営に専念されてこられました。</p> <p>この間、原木から木製品まで携っている工場としての特色を活かし、全ての原木を無駄なく有効に活用し、建築材だけでなく厚経木製品やデザイン力を活かした木工キットをはじめとするクラフト製品を製造するなど、地域材の利用促進に貢献されてきました。</p> <p>また、会社においてSGEC/PFECの森林認証に係るCoC認証を取得し、地域材の付加価値向上にも積極的に取り組まれているほか、津別町教育委員会の「木育授業」に協力し、小学生の工場見学等の取り組みを通じた、森林資源の循環利用などの普及にも尽力されています。</p> <p>さらには、津別地区林業協同組合理事長や北見地方木材協同組合連合会理事の要職を歴任されるなど、業界の指導的役割を果たされ、本道の林業・木材産業発展のため貢献された功績は誠に顕著であります。</p>	70歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	浦幌町	おおさか 大坂 昌人	<p>昭和58年に浦幌町森林組合理事に就任し、森林組合の運営に携わり、地域の信頼を得て、平成10年から平成27年まで代表理事組合長を務め、32年の長きにわたり地域の林業を支えてこられました。</p> <p>この間、森林施業の集約化などによる森林整備の推進にご尽力されたほか、浦幌町森林組合の経営基盤強化に指導力を発揮されるとともに、地域林業を支える担い手の育成にも努められました。</p> <p>また、平成6年には、近隣森林組合等と連携して「十勝林業機械利用組合」を設立し、当時普及が進んでいなかった高性能林業機械の利用に率先して取り組むなど、町を越えて地域林業の発展に大きく貢献されました。</p> <p>さらには、十勝地区森林組合振興会会長などの要職を歴任し、地域の林業を支える重責を果たされるなど、本道林業発展のため貢献された功績は誠に顕著であります。</p>	84歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	新得町	せき 関 孝和	<p>昭和45年に株式会社関木材工業に入社。地域材の有効活用等木材加工の分野で活躍され、平成28年には代表取締役会長に就任、49年の長きにわたり地域材産業に携わってこられました。</p> <p>この間、平成7年12月に国内最初となる道産トドマツを原料としたツーバイフォー製材工場を新設し、平成9年1月に代表取締役社長に就任後も、急逝した先代社長の遺志を継ぎ、会社をあげて道産木材の高付加価値化及び地材地消に取り組むなど、地域の木材産業の発展に大きく貢献されました。</p> <p>また、森林組合と連携して地元小学生に森林環境学習の場を提供し、道産カラマツ材の流通・役割について講師を務めるなど、次世代の担い手の育成にも取り組んでおられます。</p> <p>さらには、北海道カラマツ製材業協議会副会長や十勝からまつ製材加工協同組合代表理事などの林産団体の要職を歴任し、業界の指導的役割を果たすなど、本道の木材産業の振興・発展のために貢献された功績は誠に顕著であります。</p>	68歳
林業関係功労者	森林づくり功労者	釧路市	はこざき 宮崎 昌晴	<p>昭和47年の音別町森林組合理事を皮切りに、47年の長きにわたりて釧路市音別地区の林業の振興に貢献されました。</p> <p>この間、音別町及び白糠町森林組合が合併したくしろ西森林組合では、代表理事組合長を11年務め、合併後の安定した経営のために精力的に活動されました。特に、組合員の森林経営計画の作成及び実行管理に取り組み、森林所有者としても模範的な森林経営を実践し、林業後継者の育成指導等に長く関わり、植栽等の確実な実施と森林所有者の自己負担の軽減を図るために、補助事業の制度化を釧路市に要望し、その実現に尽力されたほか、植栽や自力補植事業への意欲喚起を図るために、森林組合でも単独助成金を制度化するなど、地域の林業の活性化に大きく貢献されました。</p> <p>また、釧路地区森林組合振興会会長を通算4年務め、道東地区的林業界振興のために横断的役割を果たすなど、本道の林業の振興・発展に寄与された功績は誠に顕著であります。</p>	80歳